Defi Logger アプリのご使用方法

ご使用前の準備

- アプリをインストールしてください。
 App Store で、"Defi Logger"を検索し、インストールしてください。
- ② SMART ADAPTER W の動作表示インジケーターが1秒に1回の点滅をしていることを確認し、携帯端末の Bluetooth 設定から端末のスキャンを行って、"Defi Smart Adapter"とペアリングしてください。

【SMART ADAPTER W との接続】

 このアプリは携帯端末の位置情報を使用します。アプリを起動しますと、「位置情報の使用確認」が表示されますので、同意 していただける場合は「許可」をタッチしてください。

次に使用許諾が表示されますので、記載事項に同意していただけましたら、『同意する』をタッチしてください。



② 携帯端末の画面左上のメニューボタンを押すと画面下にメニューバーが表示されるので、『通信』をタッチしてください。 SMART ADAPTER W との接続が完了すると、画面上部の残電池表示の左側に接続中インジケーターが表示されます。

MENU						MENU								=
0	1	2	3	4	5	0								
ТАСНО	BAR			×10	DOORPM	ТАСНО	BAR							
NOW TIN			BEST TIME	000		NOW TIM								
	0:00.0	Lap	0:	00.0	Lap									
SPEED	100		GEAR POSITIC	ON		SPEED								
	183	km/h		N)	a.k.	km/h
ТАСНО		6	500			OIL PRE	ss	≡+4	311	会辺 未	Æ	7-7	≣∆•	÷
		0			RPM	一一		n1 //	a	194-1	//	1 /	x10	DOKPa

MENU				
0	1	2	3 4	ب
TACHO B	AR			×1000RPM
NOW TIME			BEST TIME	
	0:00.0	Lap	0:00).0 Lap
SPEED			GEAR POSITION	
	183	km/h	N	
ТАСНО		C	500	
		0;		RPM

③ SMART ADAPTER Wとの Bluetooth 接続が開始されます。

MENU								**
0 1	2	3	4	5	6	7	8	9
ТАСНО ВАР	?						×100	ORPM
SPEED				ТАСНО				1
	198		km/h			470	0	RPM
TURBO			通信を開始	じまじた。	RESS)	x100
	7.5		kPa			0.3		kPa
OIL PRESS				WATER	TEMI			
	5.3		kPa			76		°C



9

- 地図表示エリア
 地図が表示されるエリア(ムーブ : 地図移動、ピンチイン/ピンチアウト : 縮小/拡大)
- 2 走行軌跡表示
 走行した軌跡を表示
- ③ 自車位置表示 自車位置表示
- ④ グラフ A 表示 画面上段のグラフ
- 5 グラフB表示 画面下段のグラフ
- ⑥ 横軸カーソル 横軸カーソルの位置の数値がデジタル数値表示エリアに表示(ドラッグで移動可能)
- ⑦ グラフA縦軸 グラフAでの選択機種の縦軸スケールを表示
- ⑧ グラフB縦軸
 グラフBでの選択機種の縦軸スケールを表示
 ⑨ グラフ横軸
 - グラフの横軸を表示(aa:bb aa 分、bb秒) ムーブで横軸を移動
- 1 グラフエディットゾーン
 - (+):グラフ拡大 / 〇:グラフ縮小
- デジタル数値表示エリア 表示機種選択が可能
- ログ再生機能
 データの再生、一時停止が可能

【表示画面説明】 ラップ画面



表示機種変更



<u>表示サイズ変更</u>

A サイズでフリックするとB サイズに変更され、B サイズでフリックするとA サイズに変更されます。

MENU										MENU	Ì							W	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ТАСНО	BAR							×1000	ORPM	TACHO) BAR						;	×1000RF	PM
NOW TIN	ME	~~~	-		BEST	TIME	~~	_		NOW TI	ME			0.0		1			
	0:	00.	0	Lap			:00.	0	Lap					0:0	0.0)			Lap
SPEED					FUEL I	PRESS				SPEED					FUEL	PRESS	-		100
		88	3	km/h			3.9)	kPa			166	5	km/h			5.0	x i k	kPa
OIL PRE	SS		-	100	WATE	R TEMP				OIL PRE	ESS			100	WATE	R TEMP			
		4.9	9	x100 kPa			_74		°C			5.4	1	kPa			76		°C

表示項目	説明
SPEED	車速
ТАСНО	エンジン回転信号
TACHO BAR	エンジン回転のバー表示とギアポジション表示(B サイズのみ)
TURBO	吸気圧
OIL P.	油圧
FUEL P.	燃圧
OIL T.	油温
WATER T.	水温
EXT. T.	排気温度
VOLT	電圧
THROTTLE	スロットル開度(OBD 接続時のみ)
IN-AIR T.	吸気温度(OBD 接続時のみ)
GEAR	ギアポジション(車速とエンジン回転が入力しているときに表示可能)
GX	横 G(端末の G センサー値)
GY	前後 G(端末の G センサー値)
TOTAL TIME	1回の計測時間
NOW TIME	現在のラップタイム
BEST TIME	選択されているコースでのベストタイム
LAST LAP1	選択されているコースでの1周前のタイム
LAST LAP2	選択されているコースでの2周前のタイム
LAST LAP3	選択されているコースでの3周前のタイム
BLANK	空白

※「MAP 画面」と「ラップ画面」の表示切換えは、画面上端(MENU ボタンと通信インジケーター間の余白部分)をフリックしてください。



【メニューバー説明】

メニューボタンを押すと画面の下にメニューバーが表示されます。

MENU						MENU					
2 3	4	5	6 7	8	9	0					5
TACHO BAR				×10	000RPM	ТАСНО	BAR				×1000RPM
тасно 5200	RPM	SPEED	15	54	km/h	NOW TIN	• 0:00.C) Lap	BEST TI	^{ме} 0:00.	O Lap
OIL PRESS 5.5	x100 kPa	GEAR PO		V		SPEED	214	km/h	GEAR P	OSITION	
WATER TEMP	°C	ТАСНО В.	^{AR} 55	500	RPM	TACHO 通信	計測	5		コース	設定 RPM

通信 : SMART ADAPTER W との通信を行います。通信を開始する前に、ペアリングを完了してください。

- 計測 : タイム計測を行います。コースを選択するか、コースを選択せずにロギングのみ行うかを選択します。
- 解析 : 計測で記録したデータを読み込んで、走行軌跡や車両情報を確認できます。
- コース : 計測で使用するコースの作成をしたり、各コースで測定した計測タイムを確認できます。
- 設定 : 各種設定を行います。

【通信】

2ページ目の【SMART ADAPTER Wとの接続】を参照ください。

【計測】

計測にタッチすると、コースを「使用する」/「使用しない」の選択ダイアログが表示されます。 「コースを使用する」を選択した場合は、あらかじめ作成しておいたコースを選択します。 コースが選択されると、タイム計測が開始されます。

コースを作成する場合は、メニューバーの"コース"を選択し、コースの新規作成を行ってください。





記録したログデータを選択、表示可能です。

MENU						BACK 削除する場合は対象のデータを左にスライドしてください。
0 1						Files
TACHO BAR					×1000RPM	log_20150511160533.dat 問題サーキット
NOW TIME						log_20150511155625.dat 問題サーキット
						log_20150511155112.dat 問題サーキット
SPEED						log_20150511154442.dat 間瀬サーキット
OIL PRESS 通信	計測	角	¥析	スーロ	設定 ×100kPa	

【コース】

新規作成ボタンにタッチすると、MAP が表示されます。地名などを入力して検索することもできます。 下図の例では間瀬サーキットを検索した場合です。現在地ボタンにタッチすると、現在地を中心に表示します。

計測ラインを追加するには、ライン追加ボタンにタッチし、MAP上で2点にタッチします。 タッチした2点間で直線が引かれ、このラインを横切った際にラップタイムが更新されます。



注 : 【設定】メニューの【コース設定】で CLOSED を選択している場合、ラインは1本しか設定できません。 OPENを選択している場合はスタートとゴールの2ラインを設定する必要があります。



日本精機株式会社 Defi

Defi Logger アプリ使用方法

7/11 ページ

【設定】

【ゲージ設定】: メニューボタン→『設定』

『単位』

デジタル数値表示エリアに表示する機種の単位を設定します。

BACK	
ゲージ設定	
単位 km/h kPa ℃	
タコバースケ- 9000RPM	-1/
ギアポジション ^{5th}	ン適用範囲
ギアポジション ^{各ギアの回転数2000}	ノ算出用車速入力 RPMにおける車速値を入力
グラフ設定	
グラフ表示	

BACK					
ゲージ設		単位			
単位 km/h kPa °	車速単位		km/h	МРН	
タコバー 9000RPM	圧力単位		kPa	PSI	
ギアポジ ^{5th}	温度単位		°C	°F	
ギアポジ _{各ギアの回転}					
グラフ設					
グラフ表	O	K CA	NCEL		

※選択(青色)した単位で各機種が表示されます。

『タコバースケール設定』

タコバーのフルスケールを4種類の中から選択できます。

BACK	BACK		
ゲージ設定	ゲージ設	タコバースケール	
単位 km/h kPa ℃	単位 km/h kPa °	5000RPM	
タコバースケール 9000RPM	タコバー 9000RPM	7000RPM	
ギアポジション適用範囲 ^{5th}	ギアポジ ^{5th}	9000RPM	
ギアポジション算出用車速入力 ^{各ギアの回転数2000RPMにおける車速値を入力}	ギアポジ _{各ギアの回転}	11000RPM	_
グラフ設定	グラフ設		
グラフ表示 こうしょう こうしょう こうしょう しょうしょう しょうしょう ひょうしょう しょうしょう ひょうしょう しょうしょう しょう	グラフ表	CANCEL	
		÷	

『ギアポジション適用範囲』 『ギアポジション算出用車速入力』

: 最高ギアが何速まであるかを設定します。

『ギアポジション算出用車速入力』: 各ギアポジションで、エンジン回転数が 2,000rpm のときの車速値がいくつかを 入力します。この設定を行わないと、ギアポジションが正確に表示されません。

BACK			
ゲージ設定			
ギアポジション適用 ^{4th}]範囲		
ギアポジション算出 _{各ギアの回転数2000} RPMに	出用車速入 :おける車速値	力 を入力	
グラフ設定			
グラフ表示			
コース設定			
コース	CLOSED	OPEN	
システム設定			
Bluetooth自動接続)
使用許諾同意書の非	■表示		
OBD車速補正 ^{3%}			
表示設定			
走行軌跡色			
グラフA色			

E	BACK	
ゲ	ージ設定	
単	位	
ľ	ギアポジション適用範囲	
. 0) 11	3rd	
4	4th	
1	5th	
:	6th	
	7th	
	8th	
	9th	
1	CANCEL	
O 39	BD車速補正 6	
表	示設定	



【グラフ設定】: メニューボタン→『設定』

『グラフ表示』

グラフ表示の ON/OFF を設定します。



【コース設定】:メニューボタン→『設定』→『コース設定』

コース作成時に、OPEN(オープン)コースで作成するか、CLOSED(クローズド)コースで作成するかを選択します。 OPEN コースはスタートとゴールが別の位置にある場合で、CLOSED コースはサーキットなどで周回する場合に 選択します

送扒しより。		
BACK		
ゲージ設定		
グラフ設定		
グラフ表示		
コース設定		
スート	CLOSED	OPEN
システム設定		
Bluetooth自動接続		
使用許諾同意書の非表示		

【システム設定】メニュースイッチ→『設定』

- 『Bluetooth 自動接続』 : トグルスイッチをスライドすると、ON になります。 Bluetooth 自動接続を ON に設定すると、アプリ起動中に Smart Adapter W との 接続が切断されている場合に、自動で接続されるように動作します。
- 『使用許諾契約書の非表示』 : トグルスイッチをスライドすると、アプリ起動時に表示される使用許諾ウィンドウが 表示されません。

『OBD 車速補正』

: OBD II に接続して使用している場合に有効になります。
 OBD II から入力した車速値に対して、-10%~+10%の範囲で補正できます。
 初期値 : 3%

BACK		
グラフ設	OBD車速補正	
コース設	-10%	
コース	-9%	OPEN
システム		
Bluetootł	-8%	
使用許諾	-7%	
OBD車速 ^{3%}	CANCEL	
表示設定		

【表示設定】





『走行軌跡色』

『グラフ A 色』

『グラフ B 色』

『ラップ計測画面背景』

日本精機株式会社 Defi

- : MAP 上に表示される走行軌跡の表示色を設定します。
- : グラフA(①)に表示されるグラフの表示色を設定します。
- : グラフB(②)に表示されるグラフの表示色を設定します。

: ラップ画面の背景色を設定します。

Defi Logger アプリ使用方法

ADVANCE コントロールユニットでの操作

【ワーニング設定】 ADVANCE コントロールユニットスイッチでの操作(スライドスイッチ: SET、WARN SET スイッチ単押し)

TURBO	0.100 x100 kPa	OIL TEMP 115.0 -c
ТАСНО	7000 rpm	WATER TEMP 105.0 °C
OIL PRESS	1.20 x100 kPa	EXT. TEMP 725 -c
FUEL PRESS	1.50 x100	

詳細は ADVANCE コントロールユニットの操作説明を読んでください。 設定が終了したら、スライドスイッチを REAL の位置に移動してください。

【システム設定】 ADVANCE コントロールユニットスイッチでの操作(スライドスイッチ: SET、WARN SET スイッチ長押し)

SPEED PULSES	SPECIAL MODE	
ENGINE CYLINDERS	WARM UP MODE	
	CLOCK	

コントロールユニットの UP/DOWN スイッチで項目を選択し、WARN SET スイッチを押すと設定内容を変更できます。 設定が終了したら、スライドスイッチを REAL の位置に移動してください。

表示	設定	設定値
UNIT	単位設定	*
SPEED PLUSES	車速パルス設定	2,4,8,16,FREE
ENGINE CYLINDERS	気筒数設定	1,2,3,4,5,6,8
TACHO RESPONSE	タコメーターレスポンス設定	HIGH,MID,LOW
DIMMER	調光設定	*
SPECIAL MODE	スペシャルモード設定	*
WARM UP MODE	ウォームアップ設定	*
CLOCK	時計設定	*

※ADVANCE ZD での設定項目で、本アプリでは設定できません。

車速パルス設定

車の仕様に応じて変更する必要があります。日産車以外では4パルス設定に設定してください。 車速パルスが分からない場合や、補正したい場合は FREE を選択し、60km/h で走行中に その時入力されている車速パルス情報を 60km/h と記憶して設定することができます。

気筒数設定
 エンジン気筒数に合わせて設定してください。
 (点火信号を入力している場合は、1または2気筒設定で正常に動作する場合が多いです。)
 タコメーターレスポンス設定

タコメーターの応答性を設定します。HIGH にすると応答性が速く、LOW にすると遅くなります。